

ハスの実だより

社会福祉法人
ハスの実の家
8月号
2019年・No.463

〒910-4103 福井県あわら市二面 87-26-2 TEL (0776)78-6743 FAX (0776)78-6744 Eメール honbu@hasunominoie.com



わたし着れたよ!
ウェディングドレス!!

主な記事

- 2 ★すくらむ
- 3 ★家族のページ
- 4～5 ★特集記事：ハスの実だより読者アンケート
～皆さまと仲間と一緒に歩みつづきたい～
- 6～7 ★特集記事：由美子さんの憧れだった「お嫁さん」の
願いに寄り添って
～ウェディングドレスお披露目会～

- 8～9 ★ハスの実の家決算報告
- 10 ★交差点 ★ハスの実の家よりお知らせ
- 11 ★今月のにやりホット
- 12 ★ムーブ 平和上映会のご案内
- 13 ★物品深謝 ★ご寄付深謝
★新職員紹介 ★ハスの実だよりを読んで
- 14 ★クイズ ★あとがき



あくらあ



こぼんだ訪問看護ステーションは、平成29年4月に開所し今年で3年目を迎えます。現在、看護師12名、リハビリスタッフ9名の体制で、土日祝、夜間を含めた24時間365日、休まず対応しています。当ステーションの特徴として、小児の利用者様が多く、また在宅看取りの依頼も多いことから、まさにゆりかごから墓場まで幅広い利用者様のご依頼を頂いております。

こぼんだという当ステーションの名前の由来ですが、実は宮崎駿の短編アニメ「パンダコパンダ」から取っています。福井の訪問看護ステーションの事業所名は植物系の事業所名が多く、動物系の事業所名がありません。そこで誰からも愛される動物系の名前は何かないだろうかと探していた所、ちょうどTVで赤ちゃんパンダが誕生したというニュースを見て、昔子供の頃大好きだったアニメ「パンダコパンダ」を思い出し、こぼんだ訪問看護ステーションと名付けました。今では大きく描かれたパンダの社用車は巷のちょっとした名物カーとなっています。

それはさておき、今年の春よりオレンジホームケアクリニックさんからのご紹介で由美子さんの訪問看護に入らせて頂いております。私たちこぼんだのモットーは、医療の面だけに目を向けるのではなく、ご利用者さまのその人らしさや背景、生活スタイル、趣味、好きなことなどその人を全人的に捉えることを大切にしています。由

美子さんと関わる中、由美子さんが結婚式に憧れていたことをハスの実の清水さんよりお聞きしました。そして「由美子さんにウエディングドレスを着させたかった」というこの一言から、今回のウエディングお披露目会が実現しました。

当日、どんなお披露目会になるのかわく

「由美子さんのウエディングドレス お披露目会に参加して」

こぼんだ訪問看護ステーション
加藤 芳恵

わくしながら参加させて頂きました。まず目に飛び込んできたのが、ハスの実の家の皆さんで手作りされたフォトスペースやウェルカムボードでした。受付をしている間、これからの素敵なパーティーが始まるのだらうと、緊張と期待に胸弾ませ、また由美子さんへの皆さんの思いがひしひしと伝

わってきました。そして真っ白なドレスにティアラを身につけて登場した由美子さんはとても綺麗で、周りの皆さんの笑顔を見て「実現してよかったなあ」と思いました。なにより、お父様がスピーチで「病気のせいで表情には表すことができないけれど、私たちの目では計り知れないほど由美子は今日のこの日を喜んでると思います」と、由美子さんの気持ちを涙ながらに代弁される姿は感慨深いものがありました。終始アットホームな時間が流れ、グループホームの仲間の皆さんやスタッフの皆さんからの余興、世話人さんからの花束のプレゼント、お披露目会の全てから由美子さんへの愛情が伝わってきました。

当日撮影してくださったカメラマンさんから頂いたデータの中に、私たちが関わらせて頂いた中で一番の笑顔の由美子さんの写真がありました。お父様がおっしゃっていたように、由美子さんもこの実現を心から喜んでくださっていたのではないかなと感じました。



家族のページ

～仲間への思い～



いつもニコニコ笑顔で

中川幸枝さん
(中川 冨さん母)

お母さんより

平成27年4月からハスの実わくわくワークでお仕事をさせていただくようになって4年目になります。

毎日ニコニコ笑っている冨。時にハイテンションで嬉しかった事、楽しかった事をルンルン気分ですべて表現する冨。そんな冨の事を見て、「いつもさも笑っていたらあかんのや!」と言われる辛い時もありました。でも、その事の話をした時、「毎日、泣かれていますよマシヤ」と言ってもらったことを思い出し特に気にすることもなく今まで過ごしてきました。

平成27年に私の生活環境が変わってから、どんどん気持ちも辛くなっていったね・・・でもハスの実の家の方々が色々対策を考えて下さって冨は少しずつ辛い気持ちが安らいでいったのだと思います。

私の気持ちにも余裕がなくなり、理想とは程遠い生活になっていった事が、冨が辛い思いをした原因だと思おうと、申し訳なかった・・・と今思い出しても苦しくなります。

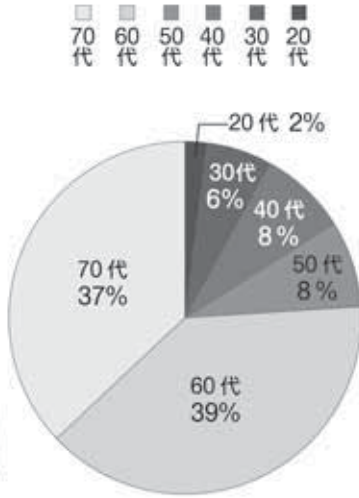


毎日畑で元気いっぱい、がんばっています!



ニコニコ冨でいられる様に努力していきます。また、嫌がらず楽しそうに仕事に行けている事を有り難く思い感謝しています。

～皆さまと仲間と一緒に歩みつづけて～



〈年齢〉

アンケート回答数 51名

会員以外だより送付 187部

後援会口数 515口（466人）

〈だより送付状況〉

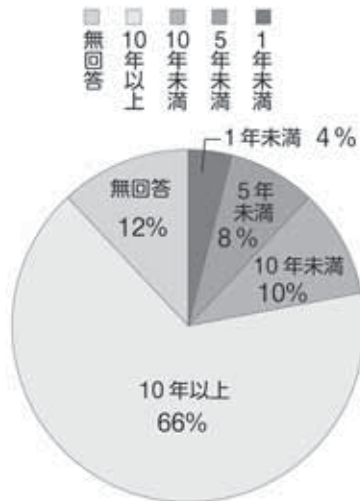
ハスの実だよりに関するアンケートにご協力頂きありがとうございました。嬉しい意見を含め様々なご意見が寄せられました。結果報告と、これからハスの実だよりを通して、皆様にハスの実の家の実践、仲間の様子、障害のある人たちに関わる施策などもより身近に感じてもらえるような広報誌づくりのため今後の課題と考察を記させていただきます。（回答率12%）

・回答者の多くは、年齢においては仲間の親世代、昔からの応援者が多い。

【考察】

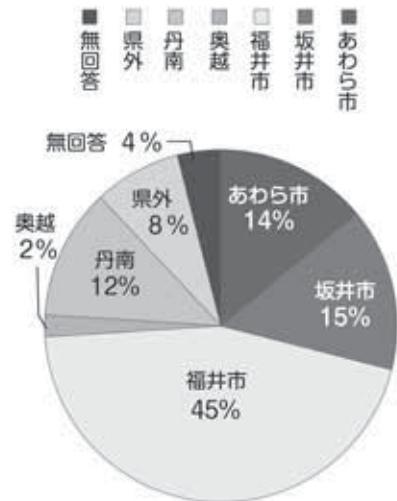
1位 仲間のページ（日々の様子または実践の様子）
2位 すくらむ

〈楽しみにしている記事、または充実してほしい記事〉



〈購読年数〉

〈住まい〉



・ハスの実の家がかつて福井市花堂にあったこと、現在はあわら市にあることから、仲間やご家族、関係者がこの近辺に集中しているのではないかと。

・福井県の人口比率でも、福井市、坂井市、あわら市の比率は高い。（福井県の人口割合は福井市33.5%、坂井市11.7%、あわら市3.6%。2018年1月1日住民基本台帳より）

・20代、30代の回答者が少ないのは、フェイスブックなどのSNSで情報を得ているからではないかと。

・10年以上購読されている状況は素晴らしい結果だが、ご家族、昔からの応援者が中心なのではないかと。

・10年未満の方は、ハスの実の家が芦原に移転して以降の繋がりのある方が多いと思われる。

・イベントなどの情報だけではなく普段の様子をもっと知りたいということが伺える。

・ハスの実の家に様々な事情で顔がだせないけれど、だよりで仲間の様子、顔がもっとみれると安心できる、また身近な人にとっては一番共感が得られやすい記事のため、好評でありもっと充実して欲しいという意見がある。

・スクラムの記事は、行政、学校関係者、各事業所の関係者に多く読まれている。





ハスの実だより読者アンケート



【課題】

- ・ハスの実の家50周年を迎えたとともに仲間、後援会、応援者、職員の高齢化が進んでいる。次の世代へハスの実の家の理念、実践を伝えていく必要がある。
- ・各世代の方が見やすいように、SNSの充実。
- ・現在ハスの実の家の拠点であるあわら市、坂井市の回答率が少ないが、地元の声聞かせて頂くことが重要である。
- ・記事のマンネリ化。毎年似たような記事構成になってしまっている。
- ・具体的な実践が見えにくい。

〈その他寄せられたご意見〉

- ・法人の話しや福祉問題は、ややもすると説明的、訴え的な文章になり、硬いイメージになりがちなので、一般の方にとって読みにくくなること注意のほど。
- ・地域は「あわら市、坂井市」になりますが、

花堂時代を知っている人たちのお話も聞きたいです。

・故青木達雄夫妻、故青木施設長の「ハスの実の家」に託された遺志が花開くことを祈念しています。

・福井市在住です。後援会員として参加したくてもあわら市のイベント参加は厳しいです。福井市内で行われるイベントは是非紹介して欲しい。

・家族会の思い、後援会の思い、仲間の兄弟の思いで手記などの記事が好評の意見が多数。

- ・笑顔を見るとみんなと一緒に安心して過ごしているハスの実の家のみんなは幸せだなと思いつつ、1ページずつめくりたい。
- ・職員がしっかり手をつないで頑張っていて欲しい。
- ・毎回読んでいますがいつも同じ内容が書かれているように思います。職員同士の連携がとれていないように感じます。



〈まとめ〉

ハスの実の家50周年を迎えました。当時、青木達雄氏を筆頭に職員、家族、後援会員、地域の方を含めた皆さん一丸となって運動を行い、同じ思いでハスの実の家と一緒に創り上げていきました。その中で培われていった「実践」「運動」。当時のまま応援してくださる皆様には感謝しています。

これから、もっと地域の方の声に寄り添い、共感の思いで参加できる企画などを考える必要性があるのではないかと思います。伝えるばかりではなくまずは地域の声に耳を傾け、共に考えることを大事にしていきたいです。その中でもっとハスの実の家の土台をしっかりと作っていくことが大事であると感じました。そして、これまで大事にされてきたことを次の世代へとパトンプラスしていけるハスの実の家であり続けたいと思います。最後に、この日より、これまでに以上にハスの実の家と皆さまの架け橋となり、地域に浸透するだよりでありたいと思います。

阿部 晃三



由美子さんの憧れだった「お嫁さん」の願いに寄り添って

ウェディングドレスお披露目会



ホームの仲間たちと



由美子さんはハスの実の家と同じ年、今年54歳になります。3歳頃からやってきて、学齢期には家族を離れて福井大学付属の養護学校へ通学。卒業後のハスの実作業所でもリーダー的存在でした。あわらへ移転してからは、より多様な仲間たちの中で悩んだりしたこともあったけど、持ち前の明るさと前向きな生き方でハスの実の第一号グループホーム（友歌里）に手を上げました。由美子さんは歌と踊りがダイスキ！相撲もダイスキ！お絵かきがダイスキ！中でもカレンダーの裏に何枚も描き上げた「お嫁さん」の絵は彼女の憧れと夢でした。時には実在の仲間や職員をお嫁さんにして、結婚式でのケーキカットからハワイの高級ホテルでの新婚旅行まで絵に表現して私たちに語って聞かせてくれました。

その彼女が段々と認知機能の低下が顕著になってきたのが2016年の秋頃でした。それでも次年の運動会やきょうさんんの北海道大会では舞台上で踊ったり歌ったりしていたのです。

2018年には若年性アルツハイマーと診断され、それからも急激に様々な機能低下が進みました。まちなかホームで設備は整ってはいませんが、日常的なケアの努力と様々な機関の支援をつなぐことで地域で暮らすことを選択しています。

そんな中で発案された今回の「ウェディングドレスのお披露目会」は、いろいろな方々の思いが合わさって由美子さんの夢を支え、叶えてくださったものと本当に感謝申し上げます。

（グループホーム管理者 川端 幸代）



ハスの実の家の職員と

お父さんの思い

初めにハスの実の家の清水さんより話を聞いた時は少々驚きました。何年か前に映画でこのようなシーンを見た事があります。その時は涙を流して見たことを思い出します。今日見た感じでは、病気のせいでも表情も現れません。しかし私たちの目には計り知れない由美子の表情が今でも映ります。由美子は心の中でとても喜んでいっていると思います。本当にありがとうございます。

(ウエディングドレス
お披露目会のご挨拶より)



お父さんと由美子さん



オレンジホームケアクリニックスタッフの皆さんと記念写真

日々の暮らしの中で「人生会議」しよう

「人生会議」という言葉をご存じでしょうか。人生の最終段階を見据えて、「どんな医療を受けるか」を決めることよりも、「どのように自分らしく過ごしていきたいか」を、なるべく早い時期から、家族をはじめ親しい友人らと繰り返し話し合うプロセスのことです。

先日、由美子さんのウエディングお披露目会に参加させていただきました。訪問診療を初めて半年が経ちましたが、私たちの知らない彼女の人柄や人生の物語を知ることができ、彼女らしさに対する理解を深めることができたと思っています。これからも住みなれたハスの実の家で、仲間と共に過ごしていくためにも、日々の暮らしの中にある過去、現在、そして未来というつながりを意識して、由美子さんらしい人生をサポートしていきたいと思っています。

オレンジホームケアクリニック 院長 宮武 寛知

決算報告

2018(H30)年度資金収支計算書 (2018年4月1日～2019年3月31日)

		勘定科目	予算(A)	決算(B)	差異(B)-(A)
事業活動による収支	収入	介護保険事業収入	1,803,960	1,173,950	△630,010
		就労支援事業収入	15,847,000	14,176,628	△1,670,372
		障害福祉サービス等事業収入	349,029,461	348,869,463	△159,998
		経常経費寄附金収入	2,446,000	4,646,126	2,200,126
		その他の収入	3,251,386	7,734,938	4,483,552
		事業活動収入計(1)	372,377,807	376,601,105	4,223,298
	支出	人件費支出	287,316,645	284,763,092	△2,553,553
		事業費支出	17,684,437	20,298,191	2,613,754
		事務費支出	37,393,294	54,263,988	16,870,694
		就労支援事業支出	15,847,000	14,481,710	△1,365,290
		その他の支出	2,490,000	2,569,547	79,547
事業活動支出計(2)		360,731,376	376,376,528	15,645,152	
		事業活動資金収支差額(3)=(1)-(2)	11,646,431	224,577	△11,421,854
収に施設整備 よる支	収入	施設整備等収入計(4)	1,000,000	1,535,000	535,000
	支出	施設整備等支出計(5)	39,024,000	8,123,865	△30,900,135
			施設整備等資金収支差額(6)=(4)-(5)	△38,024,000	△6,588,865
よる活 支に	収入	その他の活動収入計(7)	28,000,000	30,023,359	2,023,359
	支出	その他の活動支出計(8)	1,800,000	29,705,288	27,905,288
			その他の活動資金収支差額(9)=(7)-(8)	26,200,000	318,071
		予備費支出(10)			
		当期資金収支差額合計(11)=(3)+(6)+(9)-(10)	△177,569	△6,046,217	△5,868,648
		前期末支払資金残高(12)	199,670,022	199,670,022	
		当期末支払資金残高(11)+(12)	199,492,453	193,623,805	△5,868,648

2018(H30)年度事業活動計算書 (2018年4月1日～2019年3月31日)

		勘定科目	当年度決算(A)	前年度決算(B)	増減(A)-(B)	
サービス活動増減の部	収益	介護保険事業収益	1,173,950	1,428,722	△254,772	
		就労支援事業収益	14,176,628	14,395,630	△219,002	
		障害福祉サービス等事業収益	348,869,463	342,966,187	5,903,276	
		その他の事業収益	820,069	621,974	198,095	
		経常経費寄附金収益	4,646,126	3,056,669	1,589,457	
		サービス活動収益計(1)	369,686,236	362,469,182	7,217,054	
	費用	人件費	281,874,126	292,892,825	△11,018,699	
		事業費	20,298,191	19,276,195	1,021,996	
		事務費	54,263,988	36,698,652	17,565,336	
		就労支援事業費用	15,733,256	15,419,677	313,579	
		減価償却費	24,816,921	24,798,291	18,630	
国庫補助金等特別積立金取崩額		△10,760,928	△11,087,848	326,920		
		サービス活動費用計(2)	386,225,554	377,997,792	8,227,762	
		サービス活動増減差額(3)=(1)-(2)	△16,539,318	△15,528,610	△1,010,708	
増活サー 減の部外	収益	サービス活動外収益計(4)	6,914,869	3,311,805	3,603,064	
	費用	サービス活動外費用計(5)	2,569,547	2,559,167	10,380	
			サービス活動外増減差額(6)=(4)-(5)	4,345,322	752,638	3,592,684
		経常増減差額(7)=(3)+(6)	△12,193,996	△14,775,972	2,581,976	
増特 減の部別	収益	特別収益計(8)	1,535,000	2,000,000	△465,000	
	費用	特別費用計(9)	1,500,001	2,000,000	△499,999	
			特別増減差額(10)=(8)-(9)	34,999		34,999
		当期活動増減差額(11)=(7)+(10)	△12,158,997	△14,775,972	2,616,975	
増繰 減越 差額 の活 部動			前期繰越活動増減差額(12)	153,611,756	168,401,902	△14,790,146
			当期末繰越活動増減差額(13)=(11)+(12)	141,452,759	153,625,930	△12,173,171
			基本金取崩額(14)			
			その他の積立金取崩額(15)	28,000,000		28,000,000
			その他の積立金積立額(16)	28,008,743	14,174	27,994,569
			次期繰越活動増減差額(17)=(13)+(14)+(15)-(16)	141,444,016	153,611,756	△12,167,740

2018(H30)年度 社会福祉法人 ハスの実の家 貸借対照表

資 産 の 部				負 債 の 部			
科目	今年度額	前年度額	比較	科目	今年度額	前年度額	比較
流動資産	205,238,778	211,108,447	△5,869,669	流動負債	31,999,535	35,713,361	△3,713,826
現金預金	123,359,055	133,420,775	△10,061,720	未払金	12,813,813	12,611,195	202,618
未収金	59,718,127	56,033,974	3,684,153	1年以内返済予定 設備資金借入金		2,000,000	△ 2,000,000
未収補助金	656,310	550,240	106,070	1年以内返済予定 リース債務	4,513,008	3,788,208	724,800
貯蔵品	349,610	261,252	88,358	預り金	969,770	1,048,862	△ 79,092
商品・製品	118,200	128,600	△10,400	賞与引当金	13,702,944	16,265,096	-2,562,152
原材料	552,684	489,262	63,422	固定負債	17,372,167	19,248,767	△1,876,600
立替金	18,484,792	19,724,344	△1,239,552	リース債務	6,640,904	8,133,912	△1,493,008
前払金	2,000,000			退職給付引当金	10,731,263	11,114,855	△383,592
仮払金		500,000	△500,000				
固定資産	332,093,449	354,870,213	△22,776,764	負債の部合計	49,371,702	54,962,128	△5,590,426
基本財産	230,136,224	250,150,877	△20,014,653	純 資 産 の 部			
その他の固定資産	101,957,225	104,719,336	△2,762,111	基本金	182,119,799	180,619,799	1,500,000
				国庫補助金等特別積立金	93,475,662	105,872,672	-12,397,010
				その他の積立金	70,921,048	70,912,305	8,743
				次期繰越活動増減差額	141,444,016	153,611,756	△ 12,167,740
				(うち当期活動増減差額)	△ 12,158,997	△ 14,775,972	2,616,975
				純資産の部合計	487,960,525	511,016,532	△ 23,056,007
資産の部合計	537,332,227	565,978,660	△28,646,433	負債及び純資産の部合計	537,332,227	591,473,947	△ 54,141,720

減価償却費の累計額： 454,018,967円

収入の部

障害福祉サービス等事業収入(介護保険事業収入含む)は通所事業所が当初予算を上回りましたが、グループホーム事業所、職員(ヘルパー)の確保に悩まされたヘルパーステーションの事業で予算に届かず、法人全体でマイナスとなりました。事業活動計算書では前年比プラスとなりました。

支出の部

人件費については予算以下となりましたが、職員補充の未達や職員の休職(出産・育休、メンタル不全等)が影響しています。事業費は給食費・水道光熱費で経費がプラスになっています。水道光熱費については削減目標でしたが電気料金の値上げ等削減には至りませんでした。事務費では旅費・交通費が大幅な増加をしていて、必要とされる研修等については積極的に参加を奨励していたことも要因のひとつです。業務委託費については年度途中で給食業務の委託を開始したことにより増加しています。

収支差額

今年度給付費収入が大幅に増加しないなか、福祉職員処遇改善加算の変更での増収のための環境をととのえながら、支出の削減への改善等実施してきましたがまだ大きな削減には至っておりません。次年度以降も生活施設等の改修などで経費も必要ですが、定員等の見直しを図り増収を目指すとともに支出の削減にもこれまで以上に取り組みたいと思います。

交差点 後援会

カレーに大行列!!

6月23日（日）、あい愛まつりでカレー販売を行いました。早朝から池上公民館で、地区の方にもお手伝いいただきながら、ご飯を炊き、カレーを煮込みました。祭りは、様々な催し物や模擬店に沢山の人が訪れ、大変盛り上がっていました。ハスの実の家のカレーには、お昼頃から絶え間なくお客さんが並び、早々に完売となりました。大勢の人に美味しそうに食べてもらって、早朝から準備した甲斐がありました。



速報 うたづくり合宿



わくわくおかしを作りたい
作詞 食品加工班

みんなで決めたの
新しい 白衣と帽子
はりきって今日も
一日お仕事はじめます
このころマカロン
さんさくクッキー
穴のあいた ドーナツ
毎日 おかし 作っているよ
がんばっているよ
新しい おかし はじめたい
笑顔がみたい
喜んでくれるかな
わくわくおかし
ぶるぶるハバロア
プリンにサブレ
貝の形の マドレーヌ
もっもっもっ おかしを みんなに
買ってほしい

7月27日（土）、28日（日）にうたづくり合宿が開催され、参加者の思いが詰まった歌ができあがりました。今回は、そのうちの一曲を紹介します。

ハスの実☆発信!! わくわくワークよりお知らせ!

ハスの実パン工房 創業祭(ハスの実マルシェ)



9月14日(土) 10:00 ~ 17:00

- ・天然酵母の焼きたてパン
- ・菓子工房焼き菓子
- ・うらら農園自然農法野菜
- ・仲間たちの作品

イベントコーナー(B&G体育館) 9:30 ~ 12:30

- ・体験コーナー・ミニバザー
- ・ゲームコーナーなど

〒919-0621 あわら市市姫1丁目608-2 Tel.0776(73)7300
金津中学校裏



ハスの実パン工房でお待ちしています。

今月のにやりホッと

浩二さん

ショートステイ時のこと

浩二さんは今までに何度かショートステイの経験があります。私がステップハウスに勤務するようになってから、4回程、泊まりが重なっていますが、今回はその4回のショートステイ時の浩二さんの変化について書かせていただきます。

初めて私と泊まりがかぶった際、「皿洗いお願いしてもいいですか」と問いかけると、「それは職員の仕事でしょ。めんどくさいから頼んできてるんやろ?」と言。親元から離れ自立した生活のためと思い、頼んだ経緯を丁寧に説明すると、無愛想ながらも黙々と洗い出す。様子を見てみると、几帳面な浩二さんはとても丁寧に洗っていました。「凄いいじゃないですか! お家でもやってるんですか?」と聞くと、照れくさそうに「毎日洗ってますよ」と一言。2回目の泊まりも同じような流れで「めんどくさい」と言いつつも、とても丁寧。そんなやりとりの中で、浩二さんは私に気を許してくれたのか、浩二さんからも会話を振ってきてくれるようになりました。三回目の泊まりでは浩二さんからの提案で「ジャンケン負けた方が皿を洗おう!」と言。表情はとてもいきいきしていて楽しんでいる様子でした。浩二さんはじゃんけんに負け悔しそうでしたが、どこか嬉しそうに洗う姿がそこにはありました。四回目の私との泊まりでは「歯磨きした後に洗ってもいいですか?」と自ら申し出てきました。浩二さんはプライドも高く、人から言われて納得できないことに対しては頑固な一面もありますが、今回、職員と色々なやり取りの中で、信頼関係が築けてきたからこそ見えてきた姿なのかなと思います。実は家では皿洗いはあまりしないんだとか。。

(阿部 晃三)



“とても丁寧な仕事ぶりの浩二さん”

継続会員・新入会員お名前

6・7 月度

*印は新入会員です。順不同、敬称略。

あわら市 小幡政子・高山紀子・有馬孝子・納村 亮・北嶋まり子・鈴木紀子・北條顕英・吉田貢一・伊藤義信
 坂井市 内田利勝・南條光磨・佐々本泰秀・佐々本範子・小札正子・直江美沙・五十嵐正夫・石黒政子・宇野佐和子・*田島安希子・徳増千恵子・友田美知代・中川正道・野坂れい子・林 逸男・日元久勝・山東孝子
 福井市 阪本幸円・近藤真紀子・佐藤正雄・佐藤八千代・谷内嘉和・坂野小枝子・*第一防災株式会社・*伊藤久恵・石倉幸夫・上山妙子・岡崎次男・尾田信一・小谷貴代恵・加賀正弘・木村 亮・小林寿一・鳴海賢昌・二瓶晃栄・林 薫月・平田謙司・松川 徹・山内敬一郎

鯖江市 宇野嘉英
 大野市 徳山八千代
 南越前町 橋本栄八
 新潟県 加藤泰男
 長野県 藤沢 健
 愛知県 西村きよ子
 東京都 富樫千紘
 大阪府 佐久間芳子・渡邊 晶・中谷章子
 京都府 野坂麻美己・秦 憲志

ハスの実の家 平和上映会



ハスの実の家では、毎年終戦記念日の8月に平和企画を開催しています。

一人ひとりが「平和」「いのち」「障害」を考える機会をつくり、障害のある人が安心して暮らしていける社会をめざすことを多くの方と取り組んできました。そして、この地域で共に暮らす多くの人たちと一緒に感じ合う機会をつくりたい。そんな想いや願いをこめて企画をしています。みなさまもこの映画をみながら、自分自身や家族・友達・大切な人たちのことを考えるきっかけをつくってみませんか？ たくさんの方たちとつながりあえることを楽しみに、みなさまのご来場を心よりお待ちしております。

映画 星に語りて ~ Starry Sky ~ 2019. 8. 25 (日)

会 場 あわら市中央公民館 大ホール
(あわら市市姫1丁目9-18 TEL 0776-73-2000)
チケット代 一般 1,000円 高校生・大学生 500円
(障害のある人・中学生以下無料)



脚本 山本おさむ 監督 松本 動

プログラム

受付	9:00 ~
挨拶	9:45
1回目上映	10:00 ~ 11:55
挨拶	13:30
2回目上映	13:45 ~ 15:40

舞台の一つは、岩手県陸前高田市。高台にある共同作業所「あおざり」では、津波の直接的な被害は免れたものの、仲間の一人を失って落胆する利用者たちを女性の所長が励ましながら、一日も早く障害のある人が日常を取り戻せるように一歩を踏み出そうとしていた。また、全国障害者ネットワークでは、東京、秋田、岩手、福岡など全国のグループが連携して支援活動を始めようとしていた。そんな矢先、「障害者が消えた」という情報が入ってきた。多くの避難所をまわっても、障害のある人の姿がほとんど見当たらないというのだ。

~ 2011年3月11日 東日本大震災
障害者の状況と支援者の活動を描く劇映画 ~

【主催・共催】 社会福祉法人 ハスの実の家
【お問い合わせ】 社会福祉法人 ハスの実の家
電話 0776-78-6743

社会福祉法人 ハスの実の家 家族会 ハスの実会(後援会)
組織・地域づくり委員会(畑)
E-mail: honbu@hasunominoie.com

物品深謝

6・7月

順不同お許しください

鶴誠一郎様、野口康義様、斉藤輝美様、
リビングいづみ様、金城大学短期大学様、
立田建設様、宝塚市第6地区民生児童委員協議会様

ご寄付深謝

6・7月

順不同お許しください

ハスの実の家
木村 亮様、日元久勝様、山田公照様、
内田悠美子様、河合隆平様、山内智弘様、
岩本悦信様、石黒 豊様、古川真澄様、川崎旨乃布様、
69,500円

ハスの実の会(後援会)
鳴海賢昌様、藤沢健様、南條光磨美様、有馬孝子様、
第一防災株式会社様、内田利勝様 10,000円



新職員 紹介



所属 生活介護事業 小島 理恵

のびのび広場で生活支援員として、5月より働かせていただいています。こんなにも、人の真心、温かさに気づかされる職場があるなんて…と、ビックリしている毎日です。おかげで娘とケンカすることが随分少なくなりました。至らぬことばかりの私ですが、どうぞよろしくお願いたします。

ハスの実だより6月号を読んで

ご意見・ご感想を
いただきました。



足萎えの身の
足ひきずり生きている。
まだなすべき事あるとしらさる。
昔バザーの手伝い出来たのに。

北條 顕英 様

正浩がいつもお世話になって
おります。「ハスの実だより」で
正浩が元気な事を喜んでいます。
今後ともよろしくお願致します。

徳山八千代 様



みなさまからの御意見・御感想をお待ちしております。

ハスの実だより
あとがき



暑中お見舞い申し上げます。
梅雨が明けよいよ夏本番ですね。
夏の風物詩と言えば何を思い浮かべますか？
夏祭り・スイカ・花火・かき氷・海水浴・風鈴など…五感で感じる夏の涼がたくさんありますね！
暑さでバテ気味の方もいらっしゃると思いますが、エアコンに頼るだけではなく、日常のなかで五感を意識しながら過ごすことで、日本の文化を愉しみながら暑さを乗り切ることができるかもしれません。

岡崎 恵子

社会福祉法人
ハスの実の家

- 法人本部 理事長 櫻井 康宏
〒 910-4103 福井県あわら市二面 87-26-2
電話 (0776)78-6743 FAX(0776)78-6744
Eメール: honbu@hasunominoie.com
- ハスの実の会(後援会)事務局(法人本部内)
Eメール: kouenkai@hasunominoie.com
- 共同生活援助事業
 - *「のぞみ」「あおぞら」「あかつき」「ステップハウス」
〒 910-4103 福井県あわら市二面 87-26-2
Eメール: allhasunomi@hasunominoie.com
 - *「ハッピー」
〒 910-4134 福井県あわら市上番 40-12-4
電話・FAX (0776)77-7282
 - *「すまいる」
〒 919-0621 福井県あわら市市姫 3 丁目 14-2
電話・FAX (0776)73-2444
 - *「空と海」
〒 913-0057 福井県坂井市三国町米ヶ脇 1 丁目 4-3
電話・FAX (0776)81-4746
 - *「友歌里」
〒 919-0628 福井県あわら市大溝 3 丁目 15-17 102
電話・FAX (0776)73-3129
 - *「はさだ」
〒 919-0621 福井県あわら市市姫 3 丁目 14-1
電話 (0776)73-5203
- 生活介護事業
 - *「のびのび広場」「はつらつ広場」
- 就労継続支援 B 型事業
 - *「わくわくワーク」
〒 910-4103 福井県あわら市二面 87-19
電話 (0776)78-7750 FAX (0776)78-7751
Eメール: wakuwaku@hasunominoie.com
 - *「ハスの実パン工房」
〒 919-0621 福井県あわら市市姫 1 丁目 608-2
電話 (0776)73-7300 FAX (0776)73-7301
Eメール: pankoubou@hasunominoie.com
- 相談支援事業所「ハスの実」
〒 910-4103 福井県あわら市二面 87-26-2
電話 (0776)78-6743 FAX(0776)78-6744
携帯 090 - 8965 - 2347
Eメール: hasusoudan@hasunominoie.com
- 居宅介護事業
 - *「ハスの実ヘルパーステーション ともに」
〒 910-4103 福井県あわら市二面 87-26-2
電話 (0776)78-6743 FAX(0776)78-6744

ハスの実 読者クイズ

当月号でも掲載されておりますが、8月には毎年恒例の平和上映会が行われます。

今年度の上映会では「東日本大震災時の障害者の状況と支援者の活動を描く劇映画」をご用意いたしました。この震災での1万8千人を超える死者の中、障害のある人の死亡率が全住民の2倍であったと知る人は少ないのではないのでしょうか。この映画は、当時を知る証言者たちへの取材に基づき、その知られざる実情を山本おさむ氏の脚本と新進気鋭の松本勲監督によって描き出す群像劇です。実力俳優陣に加え、障害当事者を出演者として起用し、人間味あふれるドラマとなっております。

ぜひ皆さんお誘いあわせのうえ、ご鑑賞ください。

さて ハスの実 読者クイズ

第1回はその映画からの出題です。

映画「○○○○○」は

○月○日 10:00と13:45から

あわら市中央公民館

応募方法

はがきか Mai(honbu@hasunominoie.com)にクイズの答えと住所・氏名・連絡先を記入の上ご応募ください。締切りは9/30(当日消印有効)。正解者の中から抽選により3名様にハスの実の家オリジナル商品をプレゼント。ふるってご応募ください。

★こちらを読み取って
ハスの実FBに
アクセスしてね!!

